

0才でも大丈夫!!

ちびもりタイムに、おいでよ!

平日 9:30~13:30

「ちびもりタイム」は、大きな子どもたちが学校や幼稚園に行っている間の、0歳からのちびっこたちが主役の時間です。小さな子が思い思いにしたいことをして遊び、大人ものんびりとくつろげる、そんな場でありたいと思っています。

火曜 赤ちゃんDAY

Tuesday

10時半に「おはよ!の会」をするよ。シートの上でゴロゴロ、のびのび。スタッフやみんなとゆる〜くお話ししながら、風に吹かれてくつろごう。

水曜 さわってつくって 表現遊び

Wednesday

子どもの森の自然を素材に、くっつけたり、色を塗ったり…アートな日常を一緒にどうぞ?

木曜 はじめての外遊び

Thursday

こどもの森がはじめての子ども、外遊びはじめての子ども、みんなおいで!一緒に楽しく外遊びデビューしちゃおう!

1月は「お正月遊び」

筆と墨でお絵かき初め! お正月らしい遊びいろいろ。

2月は「冬で遊ぼう」

霜柱、氷、冷たい風で凧あげ…寒さを遊んじゃおう。

3月は「バランス遊び」

坂道、でこぼこ、グラグラ橋…小さな冒険がいっぱい。

金曜 みどりの中の 自然遊び

Thursday

いろんな実を拾ったり、生きものを探したり。

※ 月曜日は会議・研修のためスタッフは事務所にいます。
 ※ 水・木・金曜日は 10:30 にスタッフから遊びのコツのミニレクチャーがあります。
 ※ 曜日テーマにかかわらず、いつものように好きなことをして遊べます。
 ※ イベントなどのため曜日テーマの遊びを出せない場合もありますのでご了承ください。

10時半~12時はスタッフと一緒に曜日テーマの遊びを楽しめます。

ちびもりイベント

Chibimori-EVENT

節分豆まき

2月2日(金) 10:00 ※小雨決行
 10時に鬼がやってくる! 時間までに集まってね。

ちびもりたき火 DAY

1月12日(金) ※順延日 19日(金)
 2月9日(金) ※順延日 16日(金)
 3月2日(金) ※順延日 9日(金)
 10:00 ~ 12:00
 焼いて食べたいものは持ってきてね。

Yondemi?

おすすめ BOOK

センス・オブ・ワンダー

レイチェル・カーソン著
 上遠恵子訳 新潮社

「センス・オブ・ワンダー = 神秘や不思議に目を見はる感性」は、子どもたち誰もが持っているもの。自分の発見や驚きに共感してもらえたとき、子どもたちは最高の表情を見せてくれます。「知る」ことは「感じる」ことの半分も重要ではない、と著者は説きます。それをいつも忘れずに、子どもの側にいる大人でありたいと思います。



子どもと過ごす四季

おとな

子どもより動きが少ないから、しっかり防寒!

あったかい飲み物も◎
 こどもの森のお湯ポットも使ってね!

ぴったりインナーの上にふんわり重ね着を。

丈の長いアウターやオーバースカートを腰をカバー

冬の外遊びでこんな イイコト!
 外遊び先輩ママたちの声

- 蚊の心配がないので 森の中もずんずん歩ける。
- 混み合う室内より ウイルス感染の心配が少ない。
- 体温調節機能&免疫力アップで風邪をひきにくい体に!
- 寒い=イヤだけでなく、寒さを楽しむ経験もだいじな心の栄養。
- おうちに帰り、あったかいお風呂へ♪ 親子のシアワセな時間!

寒さに負けない! 外遊びファッションのコツ

寒いから、風邪をひかせたくないから… 冬の外遊びは大変、という声を聞きます。でも、春を待つ間にも、子どもたちはどんどん大きくなっていきます。今その子に必要な刺激や遊び環境の中で育てるよう、ちょっとしたコツを知って楽しく冬を乗り切りましょう! こどもの森のスタッフも、お手伝いしますよー!

赤ちゃん

中綿入りのつなぎで安心!



子ども

動くとき暑がる & 体が小さいからすぐ冷える! 動きやすく脱ぎ着が楽な服がいいよ。

肌着+長袖Tシャツ+スウェットなどが◎
 厚手のニットは動きにくい…

上からすっぽり砂場着を着ちゃうのもアリ!

裏フリースのズボンなど1枚であったかからトイレも楽!

気をつけるポイント

- 服が濡れたままになっていない?
- くちびるが紫だったり、ぶるっと体をふるわせてない?
- 遊びはじめは頭や耳、手など末端をあったかく。
- お日さまが出たり、よく動くとき汗ばむことも。1枚脱いで調整しよう。

なんでもない、輝かしい瞬間が、子どもの心にたくさんたまりますように

みなさんは子ども時代を思い出すとき、どんな情景が浮かんできますか?

先日、3歳の男の子が、着ていた上着の中に枯れ葉を入れてチャックを閉め、「見ててねー」と言いながら「ジャジャー」とチャックを開け、枯れ葉があふれ出ると大笑い。何度も何度も繰り返しては大笑いしていました。

大人からするとなんの意味もない、なんの学びでもない(ように思える)そんな瞬間が、子どもの心にはどんなかたちで残るのでしょうか。

計算や記述は人間に代わってコンピューターがするような時代の変化の中、子どもに何を身につけさせておけば良いのかと困惑する親も多いことでしょう。

でも、どんな時代になったとしても、辛いことに直面したとき、大きな壁が現れたときに「乗り越えよう、生きていこう」と強く思えるのは、なんでもない、でも輝かしい瞬間が心にたくさんたまっているからこそではないでしょうか。

“生きていて楽しい”という感情は教えるものではなく、その子自身が感じるもの。そんな風に感じられる瞬間を、たくさんたくさん子どもの心の中にためてあげたいですね。そばで「楽しいね、面白いね」と一緒に笑い喜ぶ大人の存在が、子どもにとって大きいことば言うまでもありません。



遊ぶ、育つ、生きる力

ね 根っコラム



イベントレポート

EVENT REPORT

date: 2017/10/11

栗ひろい 大きな栗の木の下で♪

大きな実はあまりとれなかったけれど、初めての体験をみんな楽しんでいました。トングやスコップでイガを拾うのも遊び。イガを煮出して染め物もしたよ。それぞれ色や模様個性があつて素敵でした。